

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

紀南勢 入賞ならず

県高校バスケットボール新人大会 栗川さん(島)新人賞

県高校バスケットボール新人大会(県協会、県高体連主催)が9～12日に神島(南部、熊野)の各高校体育館と田辺スポーツパーク体育館であり、紀南の学校では神島女子が8強入りしたのが最高だった。同校1年の栗川七夕さんは新人賞に選ばれた。

山信愛(10年連続28回目)。男子は33校、女子は28校が参加。それぞれ四つのゾーンでトーナメント戦をし、勝ち抜いた4校が決勝リーグで1～4位を決めた。女子では、神島が開智、粉河に勝ってゾーン代表決定戦に進んだが、和歌山信愛に52-98で敗れた。田辺、新翔、南部、熊野は初戦を突破した

が、いずれも2回戦で敗退した(ベスト16)。2位和歌山北、3位海南、4位向陽だった。

男子の紀南勢は、田辺工業が和歌山東に99-29で勝って2回戦に進んだのが最高だった(ベスト16)。2位に和歌山工業、3位に和歌山北、4位には近大和歌山が入った。

優勝は男子が初芝橋本(2年連続14回目)、女子は和歌